

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族からの意向の聞き取りや、医療関係者からのアドバイス等を取り入れながら、職員間で話し合い、入居者の現状に合った介護計画を作成し、日々の実践に取り組まれている。しかし、アセスメントやサービス担当者会議録の資料整備が十分とは言えない。	記録用紙の整備を行う。	以前の記録用紙は、数枚にわたりやや複雑であったため、記録様式を簡素化し、確実に記録として残すよう努める。	3ヶ月
2	35	夜間想定火災訓練は消防署立ち合いで年2回実施しているが、夜勤専門職員の避難訓練の参加や、地域の消防団や住民の協力体制づくりまでには至っていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜勤専門職員の避難訓練を行う。</li> <li>地域消防団・地域住民との協力体制の整備の検討、実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月、10月に夜勤専門職員の自主避難訓練を行う。</li> <li>運営推進委員会の議題し検討する。</li> </ul>	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。